

## ～地域と学校とをつなぐ支援活動を

みなさんは「ノース下諏訪ネットワーク」をご存じですか。学校を地域で支援する組織です。「ノース」とは、下諏訪町の北に位置する下諏訪社中学校と下諏訪北小学校を指しています。

●社中、北小では、地域の人材や教育資源の力を借りて学習を深めていく「地域に学び」、地域住民や保護者が参加し「地域に開き」、共に地域行事や奉仕活動を行うことを通して「地域に参加」していく学習を大事にしています。

児童、生徒、保護者、地域住民が縦に横に斜めにお互いの連帯を深くし、共に学び、支え合うことを目的とし、平成20年に「ノース下諏訪ネットワーク」が組織化されました。

また、今年度からは信州型コミュニティーとしてノース下諏訪ネットワーク委員会が各種組織と相互連携の下一つとなって運営されていくこととなりました。

●「学校地域支援本部事業」は、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもたちを育てる体制を整えることを目的とした文部科学省が推進する事業です。平成20年5月にスタートし、今年度で8年目を迎えます。

右ページの主な支援事業の他に、毎年、生徒・保護者・地域住民が共に学ぶ講習会を企画しています。藤原和博氏や、元マラソンランナーの有森裕子氏、バンクーバーオリンピックスケルトンの越和彦氏、元日本ハムファイターズヘッドコーチの田中一幸氏の講演等を行いました。昨年は唐澤洋之氏による、「10代のためのマナー入門講座」を開き、地域住民も多数参加し、社中3年生と共に学びました。



北小ふれあい活動の様子



10代のためのマナー入門講座



社中を語る会

●「ノース下諏訪ネットワーク」では、大人達から一方的に支援するだけでなく、生徒自身がどんなことを地域の人々に望んでいるのか意見を聞く機会として、「社中を語る会」を設け、地区の区長、分館長、民生委員などの地域住民だけでなく、生徒も参加しています。この会の中で「町を花でいっぱいになりたい」という生徒からの要望があり、これを「ノース下諏訪」が後押しする形で「やしろガーデンプロジェクト」がスタートしました。

翌年には、この活動は町全体に広がり「下諏訪ガーデンプロジェクト」につながりました。また、生徒の学校での活動を紹介する、生徒会通信「結」が町内に回覧されるようになりました。

## しています～

ノース下諏訪ネットワーク  
運営委員長 濱 修司

### 主な活動内容の紹介

#### 学習支援振興

- ・「寺子屋やしろ」では放課後の時間帯、生徒たちの勉強をサポートしています。昨年からは北小の児童も参加しています。
- ・クラブ活動の講師を紹介。昨年は社中美術部、北小では琴、陶芸、パソコンなど。
- ・その他に、統計グラフ、木やり、しめ縄づくり、合唱などの指導者を紹介。



#### 読み聞かせ支援振興

朝の10数分という時間、小中学生と絵本や物語の世界を共有し、静かで豊かな時間を過ごしています。

- 1 ボランティアによる絵本や文字の読み聞かせ
- 2 読書用絵本等の購入
- 3 社中生による北小児童への読み聞かせ
- 4 読書旬間でのおはなし会（大型紙芝居・人形劇等）

#### 文化・スポーツ・地区交流支援振興

地域の子どもをつなぐ橋渡しになればと活動しています。地域・地区の行事に参加し、伝統文化に触れて、それを引き継いでいってくれたら素晴らしいと思いませんか？また、運動系・文化系の部活の活動向上のために手助けをしています。あなたもできることから良いので参加しませんか？!



#### 緑化支援振興

緑化事業では、社中北小のPTA作業の協力から通学路の整備、社ガーデンプロジェクトへの協力をやってきました。その他PTAだけでは行えないような事業（ヒマラヤ杉の伐採）等の作業を行ってきました。



これから社会に出て行く子どもたちにとって、地域住民とふれあうことは、世の中を知るためにとても重要であり、高齢化する下諏訪町にとっても子どもたちの力はとても大切です。互いに支え合える豊かな地域作りのためにも、より多くの方にこの活動を知って頂き、共に活動して下さる方が増えることを願っています。

連絡先 下諏訪社中学校：28-7600 下諏訪北小学校：27-2288

発行 下諏訪町教育委員会  
編集 生涯学習  
編集委員会

〒393-8501  
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40  
(下諏訪総合文化センター内)  
☎ 0266-27-1111(内線718)  
FAX 0266-28-0131  
E-mail=syougai@town.  
shimosuwa.lg.jp